令和６年度第３回府中市地域公共交通協議会会議録（要旨）

■　日時 令和７年３月２１日（金）午前１０時～午前１１時００分
■　場所 府中駅北第二庁舎３階会議室
■　出席者
⑴　委員
委員出席者１７名、代理出席者３名、会場出席者計２０名

区分	委員名	出席	備考
学識経験を有する者	森本（もりもと）　章倫（あきのり）	○	オンライン
	岡村（おかむら）　敏之（としゆき）	○	
公共交通事業を行う者又は公共交通関係団体の構成員	倉科（くらしな）　大地（だいち）	○	
	濁澤（にごりさわ）　雅（まさし）	○	
	岩澤（いわさわ）　貴顕（たかあき）		代理・オンライン 八木氏
	三浦（みうら）　裕介（ゆうすけ）	○	
	古谷（ふるや）　弘文（ひろぶみ）		代理 池ノ谷氏
	石井（いしい）　正己（まさみ）	○	
	平野（ひらの）　景一（けいいち）	○	
関係行政機関の職員	佐藤（さとう）　義尚（よしひさ）	○	
	中山（なかやま）　俊夫（としお）		代理 五十嵐氏
	武山（たけやま）　信幸（のぶゆき）	○	オンライン
	犬竹（いぬたけ）　幹人（みきと）	○	
	中原（なかはら）　幹（つよし）	○	
福祉関係団体の推薦する者	小町（こまち）　篠（しのぶ）	○	
	太田（おおた）　惠子（けいこ）	○	
	河井（かわい）　文（あや）	○	
公募による市民	北村（きたむら）　のぞみ	○	
	林田（はやしだ）　あゆみ	○	
府中市の職員	松村（まつむら）　秀行（ひでゆき）	○	
合計		17	3

⑵　事務局　４名
三浦計画課交通企画担当主幹、山下部計画課交通企画担当主査
小野崎計画課主任、荒井計画課事務職員
⑶　委託業者　３名
株式会社建設技術研究所

■議事次第

１　開会
２　議題
⑴　オープンハウス・アンケート結果について
⑵　素案からの修正内容について
⑶　地域公共交通ネットワーク再編計画（案）の答申について
⑷　コミュニティバス運賃の設定方針及び運賃協議会要領（案）について
３　その他
４　閉会

■公開・非公開の別　公開

■傍聴者　９名

■会議内容

⑴　３議題⑴の「オープンハウス・アンケート結果について」は、事務局より資料を説明し、内容について了承された。
⑵　３議題⑵の「素案からの修正内容について」は、事務局より資料を説明し、内容について了承された。
⑶　３議題⑶の「地域公共交通ネットワーク再編計画（案）の答申について」は、事務局より資料を説明し、内容について了承された。
⑷　３議題⑷の「コミュニティバス運賃の設定方針及び運賃協議会要領（案）について」は、事務局より資料を説明し、障害者割引を実施する場合の付添人運賃の考え方など、必要な補足を加えることを前提に、内容について了承された。
⑸　４その他については、再編事業スケジュールについて事務局より説明した。

■会議録
○事務局
　計画課交通企画担当主査の山下部でございます。開会に先立ちまして事務局からご案内いたします。
　本日はオンラインによる出席を可能としております。オンラインでご出席の方は議事の進行の際は、原則としてマイクをミュートにしていただき、ご発言の際は手を挙げるボタンを押してからご発言くださるようお願いします。
　それでは事務局を代表して都市整備部計画課交通企画担当主幹の三浦よりご挨拶申し上げます。

○事務局
　改めまして委員の皆様こんにちは。交通企画担当主幹の三浦でございます。
　本日はお忙しい中、お集まりくださいまして誠にありがとうございます。
　さて、本日は地域公共交通ネットワーク再編計画の策定に向けて、委員の皆様より貴重なご意見を頂戴したいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局
　続いて、委員の皆様の任期についてご報告いたします。
　皆様の任期は令和７年１月３１日付で満了したことから、再任のご意向を確認し、手続きが完了した日から令和９年１月３１日までの約２年間を新たな任期として委嘱をさせていただいております。
　本来ならば市長から改めて委員の皆様一人一人に委嘱状をお渡しするところでございますが、時間の関係もございますので、会場にお越しの皆様には、机上に置かせていただいております。これをもって新たな任期の委嘱上の伝達に代えさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。
　つづきまして、本日の資料の確認をお願いします。

（資料確認）

　続きまして委員の変更について報告します。お手元の委員名簿をご覧ください。
　新たに、府中視覚障害者福祉協会の太田惠子様を委員に委嘱させていただいております。それでは太田委員より自己紹介をお願いいたします。

（太田委員挨拶）

○事務局
　ありがとうございました。
　なお本日は地域公共交通ネットワーク再編に係る委託事業者の株式会社建設技術研究所のスタッフが本会議に同席させていただきますので、ご了承願います。
　また、議事録作成のため本会議の録音や記録用の写真撮影をさせていただきますので、合わせてご了承お願いします。以降の議事進行につきましては、任期満了に伴い、会長が決まるまでの間、事務局の計画課交通企画担当主幹の三浦が務めます。

○事務局（交通企画担当主幹）
　ただいまから令和６年度第３回府中市地域公共交通協議会を開会いたします。
　まず、本日の委員出席状況についてご報告をお願いします。

○事務局
　委員の出席状況についてご報告します。岩澤委員、古谷委員、中山委員につきましては欠席とのご連絡をいただいており、それぞれオブザーバーとして西武鉄道株式会社の八木様にオンラインで、また小田急バス株式会社の池ノ谷様、東京運輸支局の五十嵐様に会場でご出席いただいております。森本委員、武山委員につきましては、オンラインで出席いただいております。
　定足数に達しておりますので、本日の会議は有効に成立しております。出席状況については以上です。

○事務局（交通企画担当主幹）
　続きまして、傍聴者の有無について報告をお願いします。

○事務局
　３月１日号公報で公表したところ、９名の傍聴希望がありましたので報告します。

○事務局（交通企画担当主幹）
　傍聴希望者がおりますので、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

（異議なし）

○事務局（交通企画担当主幹）
　傍聴を許可いたします。傍聴者の入室までしばらくお待ちください。

（傍聴者入室）

○事務局（交通企画担当主幹）
　それでは次第の２、会長及び副会長の選出についてです。
　会長及び副会長につきましては、府中市地域公共交通協議会規則第３条第１項の規定により、委員の互選より定めることとなっております。委員の皆さまはいかがでしょうか。

○委員
　前回まで森本会長、岡村副会長のもとで大変スムーズに進行できたと認識しておりますので、本期につきましても引き続きお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。

○事務局（交通企画担当主幹）
　ありがとうございます。委員から、引き続き森本委員、岡村委員とご意見がございましたが、皆様異議はございませんでしょうか。

（異議なし）

○事務局（交通企画担当主幹）
　それでは引き続き森本委員に会長、岡村委員に副会長をお願いしたいと存じます。岡村委員は副会長席ご移動をお願いいたします。
　それではただいま会長に選任されました森本会長及び岡村副会長よりご挨拶をそれぞれお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。

（森本会長、岡村副会長挨拶）

○事務局（交通企画担当主幹）
　それでは、森本会長がオンラインでのご出席のため、本日の以降の議事進行は岡村副会長にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。

○副会長
　それでは、次第３議題の⑴オープンハウス・アンケート結果につきまして説明をお願いいたします。

○事務局
（資料１に基づき説明）

○副会長
　ご質問やご意見等はありますか。

○委員
　アンケートの集計ありがとうございました。おおむね皆様からご理解、ご賛同を得られている結果となっています。なお、アンケートを回答していただいた方々の多くが、四谷、是政、押立、白糸台など、ちゅうバスに対する依存度の高い地域の方のアンケートの回答がやっぱり多いなという印象を受けました。それだけちゅうバスが普段の生活に根付いているということの表れだと思います。
　今回の再編計画は、最初のうちはものすごく削減されるかなと思いつつも、意外と運行間隔も含めて維持された部分もあるので、皆様のご意見を汲み取った再編計画になっているという印象を私は受けました。

○副会長
　ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

（発言なし）

○副会長
　それでは、議題⑴は了承としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

○副会長
　それでは議題⑵の素案からの修正内容について説明をお願いします。

○事務局
（資料２、資料３に基づき説明）

○副会長
　答申案について主に素案からの修正事項をご説明いただきました。
　ご質問やご意見等はありますか。

（発言なし）

○副会長
　それでは、議題⑵は了承としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

○副会長
　ありがとうございました。つづいて、議題⑶地域公共交通ネットワーク再編計画案の答申について説明をお願いします。

○事務局
（資料４に基づき説明）

○副会長
　引き続き協議し、微調整は入ると思いますが、ご意見やご質問はありますか。

（発言なし）

　それでは、答申書の（案）を外し市長に提出するということで皆様よろしいでしょうか。

（異議なし）

○副会長
　ありがとうございました。つづいて議題⑷のコミュニティバス運賃の設定方針及び運賃協議会要領（案）の説明をお願いします。

○事務局
（資料５、資料６に基づき説明）

○副会長
　私があえて補足をすることでもありませんが、資料６にある運賃協議会について、複数の事業者がいる中で運賃を決定することは独占禁止法上問題があるため、別組織で決めなければならないということです。
　一方で、運賃協議会でゼロから議論をするというのは非常に負担が大きいですし、地域公共交通協議会の中でも、当然運賃なども考慮しながら路線等を検討していくべきであるため、本協議会の中で考え方はできるだけ整理した上で、最終的には運賃協議会で決定いただくということになります。
　資料では運賃案が２案あり、どちらにするかを書いてしまうと決めてしまうことになるので書いてありませんが、最小限負担案と路線バス準拠案では、最小限負担案の方が色々な意味で有利なのではないかという客観的事実が述べられていると思われます。資料では、色々な前提ごとに試算をしているため、前提や条件が変われば考え方も変わり、当然運賃も変わり得るというところですが、資料５についてご質問やご意見をいただきたいと思います。
　なお、資料５の内容は、おおむねこれまでの会議でも出ていた内容ですが、改めて整理するとこのようになるということです。これまで会議に出席されていた方からすると、それほど新しいことが書いてあるわけではない、大きなことが今日突然出てきたことではないということはご理解ください。

○委員
　障害者の場合、割引運賃が適用される案となっていますが、同行人がいる場合については記載されていません。現行のちゅうバスでは当事者、同伴者ともに１００円、路線バスではどちらも半額ということになっています。また、シルバーパスについては、バス会社によっても異なりますが、当事者は使用でき、同行者は一人分支払うことになっています。同行者の運賃についてはどのようにお考えでしょうか。

○事務局
　資料５の５ページの表、上から３つ目で、障害者等割引の適用範囲や水準に関して、原則一般路線バスと同等水準とするということにしております。ご指摘のあった同乗者に関しても、路線バス利用時より負担が大きくならないように検討する必要があると考えており、運行事業者である京王バスと調整し設定するようにしたいと考えています。

○副会長
　他にいかがでしょうか。

○委員
　最小限負担案だと収支率も６０％となり、非常にわかりやすく妥当な案だというふうに思いますが、昨今の物価やガソリン代の高騰により、路線バスも値上げとなっていくことが考えられます。そうなると、最小限負担案の１５０円を実際に実施する頃には、１８０円が妥当な金額になっていることも考えられますが、何年先の収支を考えることが必要なのかということを教えていただきたいです。

○事務局
　最小限を利用者に負担してもらうという考え方を踏襲すれば、経費が上がっていく場合に、その６割を利用者が負担するという考え方により、将来的には料金が１５０円以上になってしまうのではないかというご指摘かと思います。この点については、資料５の７ページに記載しているコミュニティバス運賃設定の基本的な考え方（案）にも記載しています。
　最小限負担案の運賃設定の基本的な考え方について、⑴として、基本運賃は運行経費の６割程度を負担する金額であることを記載しており、⑵として、基本運賃が、例えば路線バスの運賃以上になってしまう場合には、公平性の観点から妥当ではないため、路線バスと同等程度の運賃までとして、さらにサービス水準を検討するということになります。
　次に、路線バスの運賃以上にならない１５０円から２１０円程度の場合はどうするかというとですが、現在シルバーパス等を適用している自治体は１８０円以上で設定しているところが多いことや、ちゅうバスとして現状より１．５倍程度の収入を確保する必要性があることを踏まえ、１５０円程度という案が出ている状況です。仮に、これらの諸条件が変わり、基本運賃を上げなければならない場合は、最小限負担案の考え方を少し見直すなど、協議会に諮り検討することとなります。なお、経費は令和８年度の時点のものを試算して使用しています。

○副会長
　重要なご指摘ありがとうございました。
　その他ご意見ご質問はよろしいでしょうか。

（発言なし）

　それでは本議題について了承としてよろしいでしょうか。

（異議なし）

○副会長
　続いて次第４その他の説明をお願いします。

○事務局
（参考資料５に基づき再編事業のスケジュールを説明）

○副会長
　ご質問やご意見はありますか。

（発言なし）

○副会長
　ありがとうございました、これにて本日の議事は終了となります。

○事務局（交通企画担当主幹）
　それでは事務局を代表しまして、私から御礼を申し上げたいと存じます。
　このたびの地域公共交通ネットワーク再編計画につきまして、委員の皆様におかれましては、諮問から一年半の長きにわたりまして、様々な観点からご協議の上、答申をまとめていただきました。改めまして感謝申し上げますと共に、本計画に基づき、地域公共交通ネットワークの再編を着実に進めてまいりたいと存じます。
　今後とも委員の皆様には引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○副会長
　委員の皆様ありがとうございました。
　それでは以上をもちまして、本日の府中市地域公共交通協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

以上